

# 世界中の「飲み水問題」を解決する

それは日本ポリグルの Social Business

【日時】 11月12日（木）2時限目（10:40～12:10）

【場所】 第2学舎4号館

BIGホール100

【講師】 小田 兼利 氏

（日本ポリグル株式会社・ポリグルソーシャルビジネス株式会社  
代表取締役会長）



## プロフィール

熊本県生まれ。1964年に大阪大学卒業後、ダイキン工業㈱に入社。その後独立して、技術系コンサルティング会社設立等を経て、2002年日本ポリグル㈱設立。CEOに就任。2012年、BOPビジネス・公益事業を専門とするポリグルソーシャルビジネス株式会社を設立。

10億人もの人々が、汚れた水を飲んで生活している。世界の貧困地域で、汚れた水を安全な飲み水に変えるビジネスを創造した“ナニワのソーシャル・アントレプレナー”は、アフリカ、アジア、南米と、今日も世界を駆け回る。

現地で求められていることは？

彼を突き動かすものは？

そもそものきっかけは？

どんな方法で？

<BOPの現状>

<ミッション>

<事業機会>

<ビジネスモデル>



## 日本ポリグル㈱・ポリグルソーシャルビジネス㈱とは

阪神淡路大震災後に、納豆のネバネバの主成分であるポリグルタミン酸を使った水質浄化剤を製品化。世界の被災地への無償提供が契機となって、バングラデシュで、水の浄化システム・ビジネスを開始する。そのビジネスモデルは、現地の状況に合わせて進化を続けている。